

序章 計画策定の背景と目的

序章 計画策定の背景と目的

1. 計画策定の背景と目的

瑞浪市（以下、「本市」とする）では、平成14年7月に「瑞浪市道路網計画」を策定しています。加えて、土地区画整理事業等を中心に基盤整備を推進し、都市計画道路の整備率は100%となっています。しかし、昨今の厳しい財政事情や公共投資の先行きが不透明なことから、市域周辺部の県道や市道の整備率はまだ低い状況にあります。

今後は、総合計画や都市計画マスタープラン等の上位・関連計画の改定や社会経済状況の変化を踏まえ、本市の抱える道路網の問題や課題、将来の交通需要に対応した将来幹線道路網計画の方針を示すことが重要となります。

そのため、本計画では本市の現況交通特性を把握し、現計画の問題や課題、進捗状況等を整理した上で、総合計画や都市計画マスタープランで示した将来都市像に基づく将来幹線道路網を検討します。また、検討した将来幹線道路網については、各路線・区間の持つ位置づけや役割を明確にした上で、効率的・効果的な路線・区間の整備優先順位を設定し、道路網計画として取りまとめ、本市における今後の道路関連の施策検討に活用することを目的とします。

2. 計画策定のフロー

図一 計画策定のフロー

